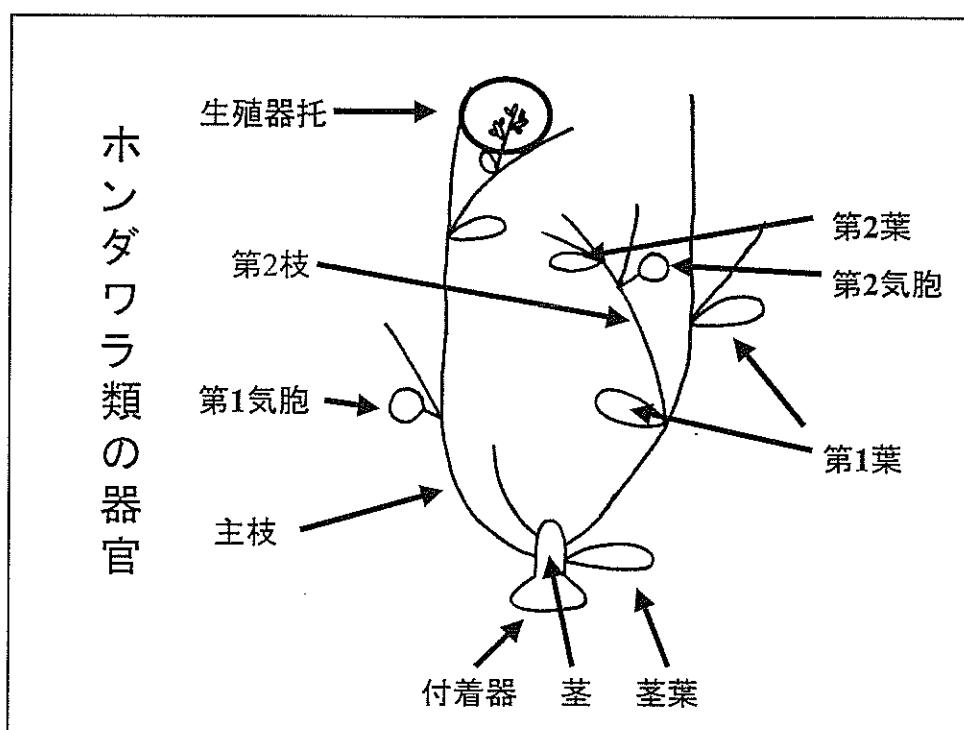
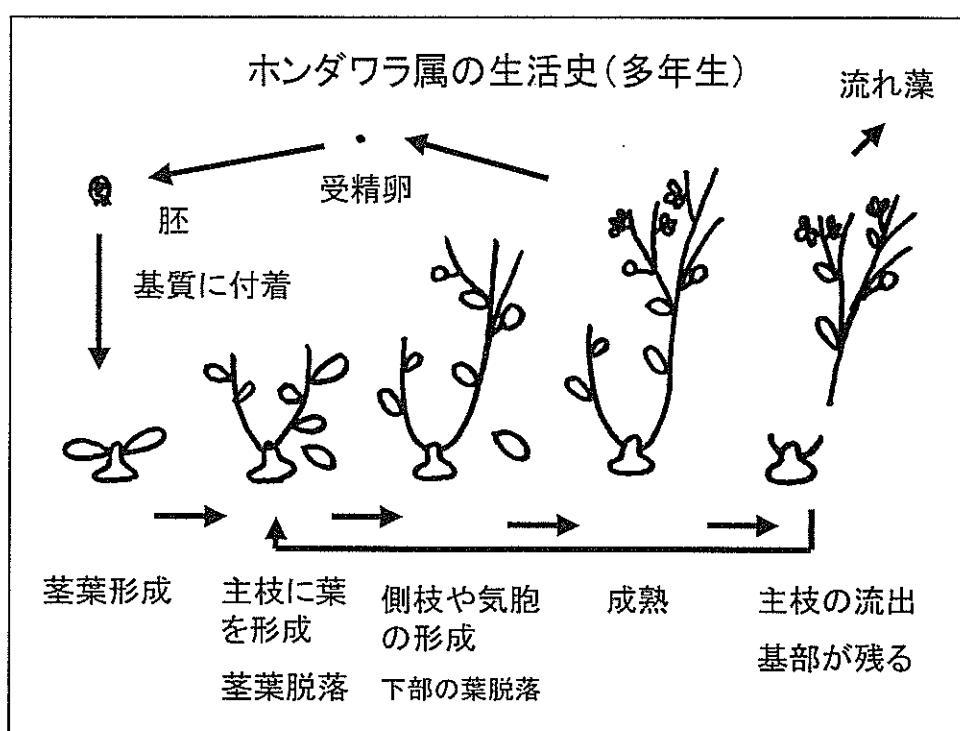
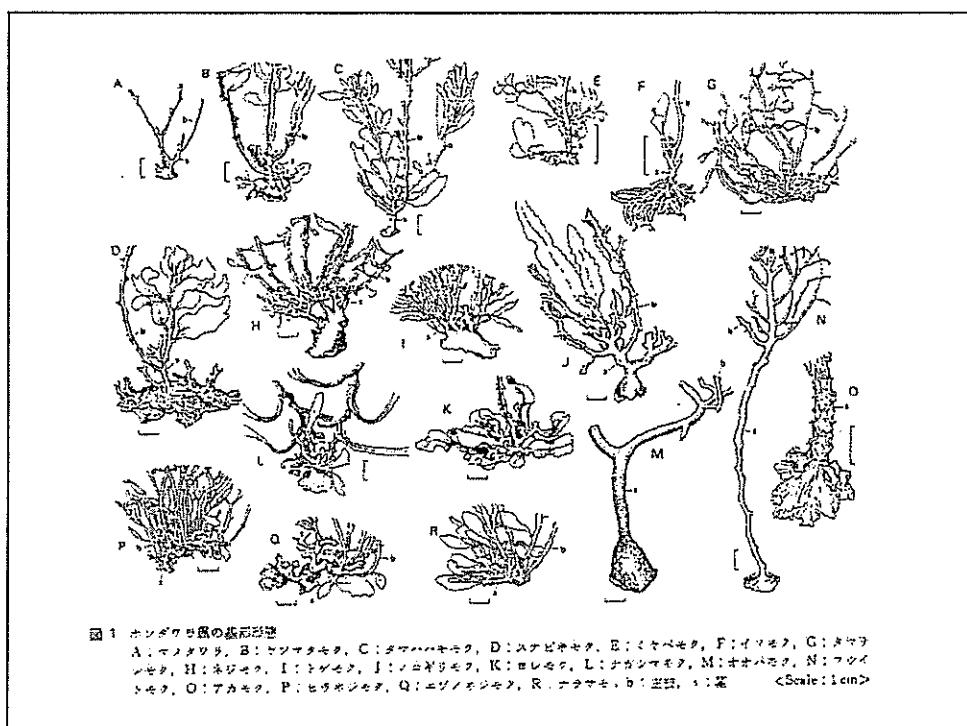


底海実習 資料（藻類）





1) 盤状付着器(盤状根)

フシスジモク、ウミトラノオ、マメタワラ、
ヤツマタモク

2) 円錐状付着器

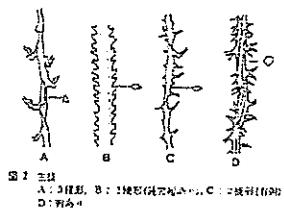
オオバモク、トゲモク、ノコギリモク、ヨレモク、
ジョロモク

3) 仮盤状付着器

アカモク

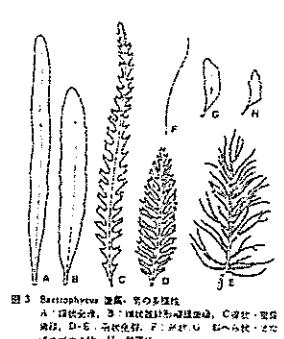
4) 繊維状の構造がよく発達するもの

イソモク



主枝の断面：
円形、三稜形(三角)、四角
橢円形／扁平(二稜形)

主枝の表面：
全縁、刺や鋸歯がみられる場合がある。
枝の配列
ラセン状、2列互生
枝の上部と下部とで異なることがある。

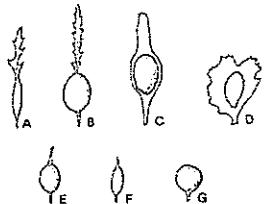


葉(葉状部)の形態：
橢円形、卵形、倒卵形、
披針形、倒披針形、
線形、糸形、
半葉形、長刀形、くさび形、
うろこ状

分岐の有無

縁辺：全縁、小鋸歯(細鋸歯、浅鋸歯)、
粗鋸歯、深鋸歯、
重鋸歯、唇状

気胞の形態:

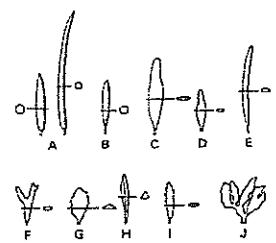


球形、橢円形、卵形、
倒卵形、西洋梨形、
紡錘形(円筒状)

気胞の先端の様子:

円頂、
とがる、微突起、
糸状突起、冠葉、翼状突起、葉囊

生殖器床の雌雄性:



雌雄同株同床

雌雄同株異床

雌雄異株

形態:

円柱状(線状)、扁平、倒披針形、卵形、

ヘラ形、三稜形

分岐の有無

刺の有無

表1. 若狭湾に出現するホンダワラ類の特徴